

【教育目標】創造・自律・共生 令和7年度重点目標：互いを認め合い、ともに輝く生徒

原一中だより

全国学力学習状況調査について①

3年生が4月に行いました全国学力・学習状況調査の結果が学校に届きました。結果および分析については、ホームページに掲載しました本校の調査分析をご覧願います。ここでは、質問紙調査の結果から、本校の教育活動の成果が表れていると思うもの、課題であると考えるものについて、それぞれ取り上げてみました。

※ 数値は、本校の「あてはまる」＋「どちらかといえばあてはまる」値を全国値と比較したもののです。

（1）成果

- ①ICT 機器を授業で使っているか (+40.4)
- ②ICT 使って情報を整理する (+13.7)
 - △学校の時間以外にICT機器を活用した学びをしているか・2時間以上 (-0.8)
- ③自分と違う意見について考えるのは楽しいですか (+11.8)
- ④国語 根拠を明確にして考えていますか (+11.9)
- ⑤数学 自分の考えを説明する活動をよく行っていますか (+22.1)
- ⑥理科 予想（仮説）をもとに計画を立てていますか (+13.2)

（2）課題

- ①将来の夢や目標を持っていますか (-4.7)
- ②学校に行くのは楽しいですか (-4.1)
- ③平日の家庭学習時間・2時間以上 (-3.9)
- ④土日の家庭学習時間・3時間以上 (-8.7)
- ⑤平日読書していますか (-5.7)
- ⑥新聞を読んでいますか (-4.4)
- ⑦地域や社会をよくするために何かしてみたい。 (-3.6)

【総括】

ICTの活用に成果が見られました。日頃の授業において電子黒板による提示、デジタル教科書の活用、タブレットを使用した意見交換等が積極的に行われており、本校の特色と言えます。

また、各教科等の授業に関する質問において、生徒が、学び合いの授業を通じた友達との意見交換を楽しく感じていたり、各教科の指導内容についての質問で高い回答率を示したりしたことは、教員の日ごろの授業改善の成果が見られているものと考えています。

一方、課題も多く見られています。全国学力調査は、テストではなく調査です。実態を分析し改善に向けた戦略に生かすことが目的です。本校においても、長所を伸ばし、短所を改善するという視点で、今後の指導方針を明らかにしてまいります。詳しくは、次号にてご説明いたします。